

第1回総長選考・監察会議議事録

1. 開催日時：令和4年6月8日（水）18：50～19：20
2. 方 法：オンライン会議（Zoom）
3. 出席委員：岩田、国谷、小林、佐藤、鈴木、板東、山本、須田、山内、岡部、城山、森、杉山、河村 各委員
4. 陪席：吉田監事、棚橋監事
5. 議題
 - 1 議長の選出について
 - 2 その他
6. 配布資料
 - 1 東京大学総長選考・監察会議委員名簿
 - 2 令和4年度総長選考・監察会議日程

7. 議事

【事務局】 それでは会議のほうに移らせていただきたいと思います。本日は議題を二つ用意していますが、議題に入る前に幾つか、事前に確認させていただきたい事項がございます。

まず初めに本日の出席状況、定足数です。現時点において、全委員16名中14名の皆様にご出席いただいておりますので、定足数は満たしている状況です。

なお、委員のお2人が本日は欠席と伺っています。後ほど、選出の際に出欠状況をまた確認させていただきます。皆様、時間の関係もあって退出される方もいらっしゃると思いますので、その点、ご容赦いただければと思います。

続きまして、陪席についてです。本日は監事にご陪席をいただいております。そのほか、事務局は人事部長、法務課長、本部法務課法規チームの者が陪席をさせていただきます。また、本日は4名の方に傍聴いただいております。

続きまして、配布資料の確認でございます。本日の資料、事前にお送りさせていただいておりますが、次第に記載のとおり、本日の会議資料としては2点ご用意させていただいております。それと、先ほどガイダンスでもご説明させていただきましたが、席上の閲覧資料ということでファイルを1点ご用意させていただいております。

続きまして、本日はウェブ会議ですので、ご発言時以外は大変恐縮ですがマイクをオフにさせていただいて、ご発言の際、挙手ボタンを押していただき、事務局からの指名の後にご発言をお願いできればと思います。なお、ご発言いただく際には恐縮ですがお名前をお伝えさせていただいて、ご発言をお願いできればと思います。

最後に、傍聴者の方へのお願いです。傍聴者の皆様には、議長選出時の投票の間はZoomの待機室のほうにご移動していただくこととなります。そのご移動に関しては、順次、事務局で行いますので、その点あらかじめご了承ください。よろしくお願いいたします。

事前に確認いただく事項は以上となりますが、何かご質問・ご意見ございますでしょうか。時間の関係もございますのでよろしいでしょうか。それでは、次に進めさせていただきますと思います。

今日は、今年度最初の回ということですので、委員の皆様をご紹介させていただきます。

[資料1に基づき順次紹介]

【事務局】 よろしくお祈いします。委員の皆様、ありがとうございました。

それでは議題の「1. 議長の選出について」に入らせていただきたいと思います。議事開始に当たりまして、席上配置資料の20ページ、21ページ、それと資料1をご覧くださいければと思います。

席上配置資料の20ページに「東京大学総長選考・監察会議の運営に関する了解事項」がございます、その中の「4. 議長の選出方法について」ということで定めがございます。また、21ページの「5. 議長の行動指針について」も規定がございます。それぞれ重要な部分ですので、少し時間をいただいて読み上げさせていただこうかと思ひます。

まず、了解事項4の「議長の選出方法について」です。「(1) 議長の選出に総長を関与させてはならない。(2) 議長の選出のための委員の互選にあたっては、各委員の略歴等の情報を事前に共有するものとする。(3) 議長の選出のための委員の互選にあたっては、国立大学法人法、規則及び内規に定める本会議の任務、議長の権限及び次項に定める議長の行動指針を確認するものとする。(4) 議長の選出のための委員の互選は、委員間で意見交換をした後に単記無記名投票を行い、出席委員の過半数の票を得た者を議長とする。(5) 前号において、出席委員の過半数の票を得た者がいないときは、得票多数の者2人(末位の者と得票同数の者があるときは、その者を含める。)について、単記無記名投票を行う。

(6) 前号の投票に及んでなお出席委員の過半数の票を得た者がいないときは、得票の多数を得た者を議長とする。ただし、得票同数のときは、くじで定める。(7) 議長の選出のための議事進行は事務局が行い、第4号から第6号に定める投票による決定方法を予め確認するものとする」。以上が議長の選出方法になります。

続いて「5. 議長の行動指針について」です。これについても、少し時間をいただいて読み上げさせていただきます。「(1) 議長は、委員としての意見を有しつつも、中立・公正な議事運営を行うことを第一義的な務めとしなければならない。(2) 議長の選出後、議長自身に所信表明を求め、それを公表するものとする」となっています。

これらの規定のとおり、議長選出は委員の互選ということになりますが、まず委員間で意見交換をしていただいた後に、単記無記名投票を行うという流れで進めさせていただきますと思います。

それでは早速ですけれども、事前にお送りさせていただきました各委員のご略歴等を参照いただきまして、各委員の皆様方からご意見等がございましたら、ご発言をお願いし

たいと思いますけれども、いかがでしょうか。——はい、A委員、お願いします。

【A委員】 B委員が先に手が挙がっています。

【事務局】 すみません、B委員、お願いします。

【B委員】 そうですか。何か、微妙でしたが。昨年度、結構さまざまなルールを決めまして、新しい仕組みになって、今年度は結構重要な年かなというふうに思っております。その意味で、昨年度の様子をご存じの方のほうがいいのかなというのが1点です。それから、できれば学外の方のほうから選ぶのが望ましいかなと思っております。ひとまずは、このぐらいで。

【事務局】 ありがとうございます。それでは委員、お願いします。

【A委員】 私も今、B委員が言われた2番目のご意見は同じ意見です。皆さん、もちろん公平・中立的な立場で総長選考会議の仕事をされると思うんですけども、外から見た見え方もありますので、やっぱり学外委員が議長を務めるというのが望ましいと思います。学外委員の中でも、大学の教職員の出身者ではなくて、それ以外の学外委員の中から選ぶというのが望ましいと思います。

それから、二つ目の意見は、議長の任期は1年で、更新ありですが、最長3年までというルールになっているということをさっきちょっと認識したんですけども。そうしますと、総長選考会議の仕事って、毎年もちろん大事な仕事はあるんですけども、やっぱり最も大事なものは、総長の次の総長の選考だと思います。総長は今、2年目ですから、残りの任期、5年ありますよね。最後の2年が次の総長の具体的な選考の作業になりますので、今年選ばれた方は最長3年までですから、最後の大事な2年は別の方にやっていただくということにならざるを得ない。その初期のことだということをやっぱり頭に入れなくちゃいけないのかな、これは難しいなと思いました。

それと、去年はたまたま、いろいろ経緯があって議長は1年で交代されましたけれども、私はできれば3年、最後の2年は必ず連続して同じ方がおやりになるというのがマストだと思いますが、それ以外の年も、毎年かわるというのではなくて、やっぱりなるべく同じ方が長くやっていただくということがいいかなと思います。以上です。

【事務局】 ありがとうございます。ほかにご意見等ございませんでしょうか。いかがでしょうか。——よろしいでしょうか。はい、C委員、お願いします。

【C委員】 B委員、A委員が言われたように、やはり学内の委員というのは、それぞれの部局をどうしても背負う形になりますので、そういう方が議長を務めるというよりは、学外の方にやっていただくというのが適切だと思いますので、ぜひそのような選考をしていただければと思います。

【事務局】 ありがとうございます。他にございませんか。——よろしいでしょうか。ないようであれば、これから議長選出の投票に移りたいと思います。

先ほど申し上げましたが、傍聴者の方におかれましては、事務局のほうで待機室に移動させていただきます。議長選出の投票が終わり次第、事務局のほうでまた操作を行います。

て、会議の場にお戻りいただくようにさせていただきますので、ご了承いただければと思います。それでは、事務局のほうで待機室への移動、よろしくをお願いします。

【事務局】 事務局でございます。ただいま、待機室のほうへ移動の作業を進めております。少しお待ちください。

〔傍聴者移動〕

それでは、待機室への移動が終了いたしましたので、事務局から投票について説明させていただきます。

これから単記無記名投票を行います。投票にあたり、事前に説明をさせていただきます。投票については、事務局より委員の皆様へご案内をさせていただきながら進めさせていただきます。なお、投票には Microsoft Forms を使用いたします。Zoom のチャット機能にて、この投票フォームの URL を送付させていただきます。本日ご出席されております委員の方のみ、投票をしてください。現在の出席の委員の皆様的人数は 13 名でございます。

議長は、第 1 回の投票で出席委員の過半数を得た方がいたときは、その方が選出となります。1 回目の投票で出席委員の過半数の票を得た方がいないときは、得票多数の者 2 名について、2 回目の投票を行います。また、このとき末位の者と得票同数の者があるときは、その者を含めての 2 回目の投票となります。2 回目の投票でも過半数の票を得た者がいないときは、2 回目の投票で最も多い得票数を得た者を議長といたします。また、このとき得票多数の者が同数の場合は、くじで決定することとなります。

それでは、投票の実施に移らせていただきます。ただいまより、事務局より Zoom のチャット機能にて投票フォームの URL を送付させていただきます。——お送りさせていただきました。皆様、届いておりますでしょうか。もし何か不具合等ございましたら、この場で遠慮なくお申し出ください。いかがでしょうか。届いておりますでしょうか。大丈夫そうでしょうか。

それでは、今、お送りいたしました投票フォームの URL を開いてください。この投票フォームには 16 名の委員の皆様のお名前と白票が記載されております。この 16 名のうち、議長としてふさわしい方を 1 名のみご選択していただき、送信ボタンを押していただきます。また、議長としてふさわしい方がいない場合は白票を選択してください。焦らず、ゆっくりで構いません。よろしくお願いいたします。

それでは皆様、ご選択していただきまして、送信ボタンを押して投票をお願いいたします。ゆっくりで構いません。

〔投票〕

皆様、ありがとうございます。ただいま集計作業をいたしますので、少しだけお待ちください。

〔集計〕

投票結果を発表いたします。投票数の多い順から申し上げます。岩田委員 4 票、●委員 4 票、●委員 2 票、●委員 2 票、●委員 1 票でございます。

多い方がお2人いらっしゃいます。岩田委員と●委員になります。次は2回目の投票といたしまして、このお2人の決選投票をさせていただきます。

【事務局】 1回目の投票で過半数を得た方がおりませんので、今、事務局のほうから申し上げたとおり、2回目の単記無記名投票をこの後、行いたいと思います。

【事務局】 それでは、2回目用の投票のフォームをまた改めてお送りさせていただきます。少しお待ちください。

ただいま2回目の投票のフォームをお送りさせていただきました。岩田委員、●委員、そして白票のご選択となります。この中で、議長としてふさわしいと思われる方1名、または白票にチェックを入れていただきたいと思います。それでは皆様、よろしく願いいたします。ゆっくりで構いません。どうぞよろしく願いいたします。

〔投票〕

ただいま集計作業をいたしますので、少しお待ちください。

〔集計〕

お待たせいたしました。集計が終わりました。

それでは、集計結果を申し上げます。岩田委員7票、●委員5票、白票1でございます。したがって、岩田委員が議長に選出されました。

【事務局】 ただいまの結果のとおり、本日の出席の過半数の得票を獲得されました岩田委員が、令和4年度の総長選考・監察会議の議長ということで選出をされました。岩田委員、よろしく願いいたします。一言ご挨拶いただければと思います。

【岩田議長】 そうですか。本当に想定外のことなので、驚いております。というのは、私は任期があと1年というふうにはっきりしておりますので、本当はもう少し継続できる方をお願いしたかったのですけれども。選出のプロセスに沿った結果でございますので、本当に1年しかできない立場ではありますけれども、皆様のご協力をいただいて、この1年、しっかりやってまいりたいと思います。どうぞよろしく願いします。

【事務局】 よろしく願いいたします。ありがとうございます。

それでは、ただいま議長は選出されましたが、本日は1回目なので、議題の2「その他」も、恐縮ですが私のほうで引き続き進行をさせていただきます。議長、よろしいでしょうか。

【岩田議長】 はい、もちろん。何も知らされておられませんので、どうぞお願いします。

【事務局】 よろしいでしょうか。それでは、議題2の「その他」でございます。資料2をごらんいただければと思います。今年度の総長選考・監察会議の今後のスケジュールをお示ししてございます。本日を含めまして6回の開催を予定しています。次回は再来週、6月21日となっております。

なお、この日程のうち、いずれかにおきまして、先ほどガイダンスでも説明がございま

したが、総長と総長選考・監察会議の委員との懇談と、監事との懇談を設けさせていただく予定ですので、その点もご承知おきいただければと存じます。

この日程につきまして、何かご質問、ご意見ございますでしょうか。大変恐縮ですが、今後のご予定をいただければと思います。よろしいですか。

それでは最後に、本日の議事進行についての確認ということになります。先ほどガイダンスでも申し上げましたが、総長選考・監察会議の内規の第5条「監事の陪席」の第3項において、「議長は、(毎回の)会議の最後に、監事に対し議事進行についての意見を述べる機会を与える(ものとする。)」という定めがございます。次回以降は、先ほど議長になりました岩田委員のほうから、このご確認をお願いするということになりますが、本日は私のほうで、ご陪席いただいています、監事におかれましては、本日の議事進行につきまして何かご意見等ございますでしょうか。いかがでしょうか。

【A 監事】 皆様、1年間よろしくお願いいいたします。本日、適正な形で規定にのっとり議長を選考されておりますので、特に議事進行に意見はございません。ありがとうございます。

【事務局】 ありがとうございます。B 監事、よろしいですか。

【B 監事】 皆様、はじめまして。一部の方は既にお目にかかっておりますけれども。私も特段、意見はございませんので、議長を選ばれたことを嬉しく存じます。よろしくお願いいいたします。

【事務局】 ありがとうございます。本日ご用意させていただいた議題は以上になりますけれども、全体を通して何かご意見、ご質問等ございますか。委員の皆様のほうから何かございますか。よろしいですか。

それでは、本日の総長選考・監察会議の第1回目は、これで閉会とさせていただきます。すみません、経営協議会からずっと長時間、大変お疲れ様でした。ありがとうございます。

次回の第2回につきましては、委員の皆様に、また事務局のほうから改めてご連絡をさせていただきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいいたします。それでは、本日はありがとうございます。

(終了)